

# 日本政治論 I

科目ナンバリング POL-201  
選択必修 2単位

山口 航

## 1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、太平洋戦争から1960年代までの時期に焦点を合わせ、日米関係を中心に、現代日本政治・外交の展開を論じていく。政治・外交の基本的なしくみや今日的な課題などを幅広く学ぶ。

## 2. 授業の到達目標

- 1) 現代日本政治における基本的な知識を有し、幅広い教養と倫理観を身につけて、論点を把握することができる。
- 2) 現代日本政治に関して、多様な問題の本質を分析することができる。
- 3) 現代日本政治の諸問題をより深く理解することができるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点 30%(コメントなど)
- 2) ブック・レポート 20%
- 3) 期末試験 50%(授業内で解説。理解度、論理性、体裁の観点から評価する)

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

畠山圭一編 『テキスト日米関係論——比較・歴史・現状』 ミネルヴァ書房、2022年

筒井清忠編 『昭和史講義【戦後篇】』上・下 ちくま新書、2020年

### 参考文献

坂元一哉 『日米同盟の絆——安保条約と相互性の模索 [増補版]』 有斐閣、2020年

佐藤史郎・川名晋史・上野友也・齊藤孝祐編 『日本外交の論点』 法律文化社、2018年

## 5. 準備学修の内容

教科書の該当箇所を読むこと。

より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介する)も読むこと。

継続してニュースに接する習慣を身につけること。

## 6. その他履修上の注意事項

ノートをしっかり取ること。

日本政治論IIも受講すると理解が深まる。

受講者の関心や社会の情勢に合わせて、授業計画の変更もあり得る。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 太平洋戦争の開戦、展開(オンライン授業の予定)
- 【第3回】 太平洋戦争の終結
- 【第4回】 東久邇宮稔彦内閣
- 【第5回】 幣原喜重郎内閣
- 【第6回】 第1次吉田茂内閣
- 【第7回】 片山哲内閣と芦田均内閣
- 【第8回】 第2次吉田茂内閣
- 【第9回】 第3次吉田茂内閣
- 【第10回】 第4次吉田茂内閣
- 【第11回】 第5次吉田茂内閣
- 【第12回】 鳩山一郎内閣
- 【第13回】 石橋湛山内閣
- 【第14回】 岸信介内閣
- 【第15回】 まとめ